

モデルとなる事業の指定と支援措置について

「岡山市協働のまちづくり条例」第7条第1項に規定する「市との協働により、より効果的に課題解決が進むと認められる取組をモデルとなる事業」は、岡山市協働推進委員会の審議を経て市が決定することとなっています。下記のとおり、新規の指定申請があったので審議をお願いするものです。

記

1. 新規指定について

- (1) 事業名：誰もが安心して暮らせる地域の中で、障害者が自立した生活を営める社会を目指す事業
- (2) 申請団体：特定非営利活動法人 なでしこ会
- (3) 事業の概要と支援措置の要望内容：

障害者を対象とした作業訓練とふれあいの場を提供する地域活動支援センターⅢ型事業（なでしこ共同作業所）と、不安や悩みの解消や日中活動事業を行う地域活動支援センターⅠ型事業（障害者生活支援センター）を連携して運営するとともに、両センターにボランティアの活動の場を設けることにより、地域福祉の充実や高齢者等地域住民の生きがいつくりにつなげる。また、地域活性化イベントを開催することにより、住民の交流促進と支え合い安心して暮らし続けることができる地域を目指す。

支援措置として、なでしこ共同作業所が入居する建物の使用許可及び使用料の免除を要望している。

(4) 添付書類

- ①市民協働モデル事業指定申請書
- ②支援措置要望書
- ③「誰もが安心して暮らせる地域の中で、障害者が自立した生活を営める社会を目指す事業」計画書
- ④団体概要
 - ・平成27年度事業報告書・活動計算書
 - ・平成28年度事業計画書・活動予算書
 - ・平成29年度事業計画書（案）・活動予算書（案）
 - ・なでしこ共同作業所のこれまでの実績
 - ・特定非営利法人なでしこ会定款
定款変更認証申請書（申請時に定款変更認証中であったため）

- ・平成27年度財産目録・貸借対照表
- ・役員名簿
- ・特定非営利活動法人なでしこ会 役員・会員・職員数の状況
- ・団体の活動を示す関連資料
 - ・「夏のふれあいカフェ」チラシ
 - ・「ふくわたり ふれあい ふくし祭り」チラシ
 - ・法人会報誌「なでしこだより 第21号」
 - ・福渡夢プラン